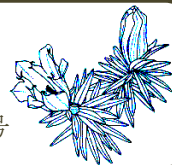


やくしまこくりつこうえん 屋久島国立公園だより

2020年11月号



かんきょうしょうやくしましぜんほごかんじむしょ

やくしませかいいさん

発行：環境省屋久島自然保護官事務所（屋久島世界遺産センター内）
〒891-3411屋久島町安房2739-343 TEL:46-2992 FAX:46-2977



WARMBIZ

屋久島国立公園初掲載！「日本の国立公園コンテンツ集」発刊

21 屋久島国立公園 Yakushima National Park



屋久杉と登山者

環境省では、日本の国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化し、その利用を推進することを目的とした「国立公園満喫プロジェクト」に取り組んでいます。その一環として、日本各地の国立公園で体験できるメニュー（コンテンツ）を集めた「日本の国立公園コンテンツ集」を作成しています。

近日中に発刊される2020年度版では屋久島国立公園も初めて掲載されます。

屋久島国立公園で体験できるものとして紹介されているメニューは、**公園内の自然、文化、歴史および人との関わりを楽しく体験できること**を念頭に、屋久島観光協会や屋久島環境文化財団、屋久島漁業協同組合、ガイド事業者などみなさまのご意見をもとにした下記の8つです。

- ① 栗生川遊びとBBQを楽しむ
- ② モッチョム岳登山と尾之間温泉
- ③ SUMMIT TO SEA 永田岳縦走ツアー
- ④ 屋久島ダイナミック地質ツアー
- ⑤ 林業遺産「小杉谷散策」と屋久杉木工体験
- ⑥ 緑の火山島・口永良部島の里めぐり
- ⑦ 漁師と楽しむ「いそもんとり(貝とり)」
- ⑧ 世界遺産地域で照葉樹林浴

「日本の国立公園コンテンツ集」サイト
<http://www.env.go.jp/nature/mankitsu-project/contents/>



みなさまも参加してみたいな~と思うメニューがあれば、ぜひ体験いただき、島内外の方々へご紹介いただければ幸いです！

引き続き、来年度に向けてバージョンアップしていきたく思いますので、隠れた名所や新たな体験コンテンツの情報があれば当事務所までお寄せください。

コンテンツ
06 島の語り部の話を聞きながら里の名所を巡り、夜はエラブオオコウモリを探して観察します。
緑の火山島・口永良部島の里めぐり



©公益財団法人 屋久島環境文化財団



©公益財団法人 屋久島環境文化財団



©公益財団法人 屋久島環境文化財団



昨年度版

森・山での野生動物（サル・シカ）の付き合い方

屋久島は、昔から野生動物が身近に生活している場所です。しかし近年は、**餌付けなど、野生動物との間違っただけの付き合い方が目撃されています。**森や山の中では、以下の点を守りながら、野生動物と過ごすようにお願いします。

○餌をやらない！

動物の生活・行動に悪影響を及ぼし、人を襲うようになるかもしれません。**絶対に餌をあたえてはいけません。**

※サルへの餌付けは、屋久島町条例により禁止されています。

○近づきすぎない！

近づきすぎると、動物も驚くことがあります。事故を防ぐためにも、野生動物ともソーシャルディスタンスを取りましょう。

○サルと目を合わせない！

目を合わせると、敵だと思われ、追いかけられることがあります。遠くから、周辺全体を観察しましょう。



令和2年度第1回自然に親しむ集い ～海辺の素材でネイチャークラフト！～ を開催しました



10月4日（日）、栗生塚崎海岸（サゴシ浜）で、自然に親しむ集い～海辺の素材でネイチャークラフト！～を開催し、ビーチコーミングで収集した自然の素材を材料に、世界に一つだけのクラフト（工作物）を作って遊びました。ビーチコーミングとは、海辺に打ち上げられた漂着物を収集したり観察したりすることです。新たな海の楽しみ方を知るとともに、サンゴや貝など海辺の自然に親しむ機会となりました。



サンゴは動物？植物？どうやって増える？知っているようで知らないサンゴの生態をクイズで学びました。

Facebook はじめました！

屋久島自然保護官事務所&屋久島世界遺産センターは、このたび屋久島国立公園のフェイスブックページを開設しました。屋久島国立公園だよりでは掲載しきれない、旬な情報や屋久島国立公園の魅力、日々のお仕事風景！？などを、職員がアップしていきますので、ぜひごらんください♪

